

# 安全のルールを守る雰囲気づくり

現場の安全対策をどのように考えるべきか、人間がおこすヒューマンエラーには、さまざまな 12 の原因があります。一つ一つ確認していきましょう！

- ① 無知・未熟練・不慣れ (適正配置を指示し、お互い確認し合う)
- ② 危険軽視・慣れ (大丈夫であろうという気持ちを無くす)
- ③ 不注意 (安全設備の充実、作業方法の見直し)
- ④ 連絡不足 (直ぐに報告・連絡・相談を徹底する)
- ⑤ 集団欠陥 (単独行動をさせず、作業効率方法を考える)
- ⑥ 近道省略行動本能 (近道や、面倒な事を省略させない)
- ⑦ 場面行動本能 (周囲確認不足時、周りが注意する環境を整える)
- ⑧ パニック (判断能力を失った時は、周りがフォローする)
- ⑨ 錯覚 (見間違い、聞き間違い、思い込みをさせないよう促す)
- ⑩ 高年齢者の心身機能低下 (適材適所、無理な事はさせない)
- ⑪ 疲労 (休憩方法、時間、体調管理を見直す)
- ⑫ 単調作業による意識低下 (各場所の安全設備の充実を高める)

ルール違反者を無くし、対策としては、守らなければいけない雰囲気づくりに努め、強いリーダーシップで、現場全体で一体となることが大切になってきます。

# 依田林業新聞

発行所

(有) 依田林業  
塩山事務所  
総務部

## 「○○の秋」と言われる良い季節

春夏秋冬日本には四季がありそれぞれに、日本人には様々な思い入れがあります。春・夏・冬の季節につく言葉は、寒暖や気候のことか、あるいは農業に関すること、花や動物に関する内容がほとんどです。しかし、秋だけは「人間の趣味」に関する言葉、例えば・「芸術の秋」「スポーツの秋」「読書の秋」。という感じで私達が、何をするか、あるいは何をしたいかということが中心になった修飾語が、非常に多いのです。

秋は、「中秋の名月」といわれるくらい月も明るく、また、夜も徐々に長くなります。また、暑すぎもせず、寒すぎもしないという非常に良い気候になるために、秋にはやっと「自分の好きな事を行う時間が作れる」ということになるのではないのでしょうか。

秋は、お出かけするにも、家で何かに取り組むのにも、とても素敵な季節です。計画を立てて楽しく過ごしてみたいはいかがでしょうか。

### 今月の一言

出会った人全てから何かを学べる人こそ、世の中で最も賢い人になる。

### 秋七草

春の七草は、食べて無病息災を願うのに対し、秋の七草は、眺めて楽しむ草花です。

春の七草は、正月に疲れた胃袋に優しい「七草粥」を食べたりするのでよく耳にします。

秋の七草覚え、簡単語呂合わせをご紹介します！

「お好きな服は？」

お 女郎花 (おみなえし)

す 薄 (すすき)

き 桔梗 (ききょう)

な 撫子 (なでしこ)

ふ 藤袴 (ふじばかま)

く 葛 (くず)

は 萩 (はぎ)

由来は、山上臆良が万葉集で詠んだ句が由来だそう。食べれませんが、民間薬や、漢方薬として使用されているみたいです。是非秋を感じてみて下さい！

